



加茂小だより

日頃の様子はネットの『加茂小ニュース』で紹介中です。

4月号

4月7日（木）は、79名の1年生を迎えての「入学式」を、8日（金）は、「始業式」を行いました。全校児童471名の令和4年度は、希望に満ちあふれた子どもたちの明るい笑顔でスタートしました。本年度もコロナ禍が続くそう様々な困難があるかと思いますが、職員一同、保護者・地域の皆様と手を取り合いながら子どもたちの成長のために精一杯努力してまいりますので、御理解・御協力をよろしくお願い致します。

意識は常に「学校教育目標」と「重点目標」

国・県・市の方針や子どもたちの実態などをもとに**目指す子どもの姿**を合い言葉にしたものが**学校教育目標**、学校教育目標の達成に向けて重点的に取り組んでいくことを合い言葉にしたものが**重点目標**です。職員だけでなく、子どもたちと保護者の皆様もその意義を知り、常に意識をしていくことが、子どもたちの大きな成長につながると考えています。

【学校教育目標】「やさしく かしこく つよい子」（平成30年度より 5年目）

やさしく…思いやりの心、公共心、コミュニケーション力、他者への理解・受容 など
かしこく…確かな学力、課題解決のための思考力、判断力、思考力 など
つよい子…たくましい心身、意欲・意志、粘り強さ、向上心、やり遂げる力 など

「やさしく」が第一に挙げられているのは、子どもたちの優しさが教室にあふれ、どの子も居心地のよさを感じることができる、安心して生活できることが、すべての教育活動の基盤であってほしいという願いがあるからです。それを土台として、「もっと学びたい。」「もっとできるようになりたい。」「もっとがんばりたい。」という意欲と態度が生まれてくると考えます。



昨年度は、多くの子どもたちの優しさあふれる行動に感心することが多くありました。一方で、人の心を傷つける行為も見られることがありました。また、子どもたちへの、職員の行き過ぎた指導がありました。これらのことから、本年度は今まで以上に人権を大切にする教育の推進を図っていきます。特に、大人（職員、保護者など）は子どもに対して、子どもは子ども同士での人権意識を高くもつことができるようにしていきます。

【重点目標】「自分から一步！ みんなで大きな一步！」（令和2年度より 3年目）

自分から一步！…主体的に、粘り強く、自ら考え、勇気、向上心、夢に向かって など
みんなで大きな一步！…参画意識、協力、協働、学び合い、高め合い、切磋琢磨 など

主体的で協働的な学習や自治的な活動の充実に努め、より一層重点的に取り組み、その成果を実感させることによって、子どもたちに例えば「みんなで力を出し合って、みんなで成長する。」「みんなで力を合わせれば、現実を変えられる。」というような目的意識や自信をもてるようにしたいと考えています。昨年度、学校全体としては、あいさつ運動において大きな成果を挙げました。また6年生は、ペットボトルを利用した運動会の応援を提案し苦勞して実現させた経験から得た自信がきっかけとなり、リーダーとして飛躍的に成長しました。本年度も子どもたちの思いを大切にした取り組みの充実に努めていきます。



<文責：校長>